

あわみなと通信

暮らしを支える港湾と空港の話

報告 総合防災訓練の実施

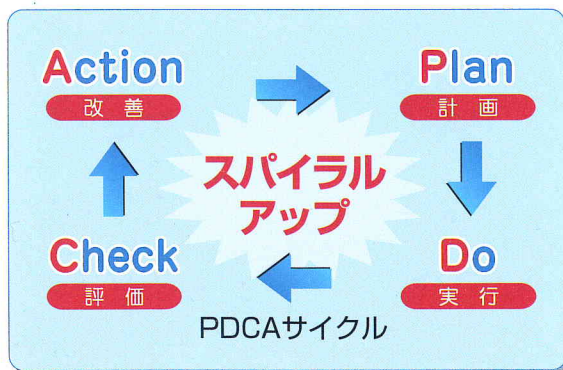
地形や地質、気象・海象条件等の面で厳しい自然環境下にある四国の太平洋沿岸は、台風や豪雨により、浸水や地すべりなどの自然災害が発生しやすく、また、今後高い確率で起こりうる東南海・南海地震でも、大きな揺れと津波による甚大な被害が予測されます。これらの被害の軽減を図るには「平素からの災害に対する備え」とともに、「災害時の迅速かつ適切な避難を含む防災活動」が重要です。

徳島県内でも9月1日の防災の日に、自治体や自衛隊、四国地方整備局など各機関で総合防災訓練を実施しました。徳島県と自衛隊や海上保安庁は、県南地域が被災で孤立した状況を想定して、海上からの救援物資輸送等の合同訓練を、四国地方整備局では職員の参集から、四国全域での道路・河川・港湾等の点検と被害情報の収集・伝達、応急対策にいたる手順等を想定した訓練を行いました。

大規模災害をイメージした実際の行動により、参加者各位が被災時の初動動作を身につけ、浮かび上がる課題に対応しながら、組織全体としてより効果的な防災体制へのスパイラルアップを目指します。訓練での反省を踏まえ、PDCAサイクル（Plan Do Check Action：計画、実行、評価、改善）によって、更なる防災強化に取り組みます。



防災訓練状況（四国地方整備局 災害対策室）



INDEX ▶

- みなと報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
総合防災訓練の実施
- みなとインフォメーション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
撫養港海岸保全施設整備事業
- なるほどみなと講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
防災について（自助、共助、公助）
- みなと通信・・ 4
告知「小松島みなとオアシス防災訓練（10月10日）」
告知「津波と暮らしと安全を考えるセミナー（11月13日）」